佐久市埋蔵文化財調査報告書　第201集

田中遺跡

TANAKA

長野県佐久市三分
田中遺跡発掘調査報告書

2012.3

長野県佐久建設事務所
長野県佐久市教育委員会

佐久市埋蔵文化財調査報告書　第201集

田中遺跡

TANAKA

長野県佐久市三分
田中遺跡発掘調査報告書

2012.3

長野県佐久建設事務所
長野県佐久市教育委員会

例　言

1　本書は、平成22年から平成24年に調査した長野県佐久市三分に所在する田中遺跡の調査報告書である。

遺跡名	田中遺跡（佐久市－689）
略　称	ＴＭＴ
所在地	長野県佐久市三分271、290 他
調査面積	230㎡（本調査）
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	平成22・23年度社会資本整備総合交付金（活力創出基盤整備） （主）川上佐久線 佐久市 入沢～三分
調査期間	平成22年11月～平成24年３月

2　本調査は、長野県佐久建設事務所の委託を受けた佐久市教育委員会が実施した。

3　調査は、出澤力（平成22年度）、羽毛田卓也（平成23年度）を担当者とし、地元の皆様をはじめ多数の方の協力を得て実施した。

4　本遺跡に関わるすべての資料は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。

5　本書の執筆・編集は、羽毛田卓也が担当した。

凡　例

1　遺跡の略称　　ＴＭＴ

2　遺構の略称　　住居址 → Ｈ　　掘立柱建物址 → Ｆ
　　単独ピット → Ｐ　　土坑 → Ｄ

3　遺構・遺物の縮尺は各図中にスケールを付したので参照されたい。

4　本文・表・図版等の番号（例12－３）は挿図番号（〔例〕第12図３番）と対応する。

5　ピット付近の（－）数値は、確認面から底面までの深度を表す。

6　遺構断面図中の「―」上の数値は標高を表す。

7　土層説明中の土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・㈶日本色彩研究所色票監修1987年度版『新版標準土色帖』の表示に基づいた。

8　写真図版中の遺物の縮尺はその都度明記し、明記のないものは任意の縮尺である。

9　土層説明中の粒子表記は世界標準の「堆積物粒径分類」に基づいた。

名称	礫・パミス				砂			泥	
	巨礫	大礫	中礫	細礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土
直径（㎜）	256以上	256～64	64～4	4～2	2～0.5	0.5～0.25	0.25～62/1000	62/1000～4/1000	4/1000以下

10　写真図版中の遺物の縮尺は土器が1/4、石鏃・臼玉が1/2、その他1/3である。

目　次

例言・凡例

目次

発掘調査の経緯 …… 1
調査に至る動機と遺跡の環境 …… 1
調査の概要 …… 2
調査の体制 …… 3

調査の記録 …… 4
第１号住居址
第２号住居址
第３号住居址
第４号住居址
第６号住居址
第５号住居址
第７号住居址
第８号住居址
第９号住居址
第１号掘立柱建物址
第２号掘立柱建物址
土坑
遺物

写真図版 …… 15

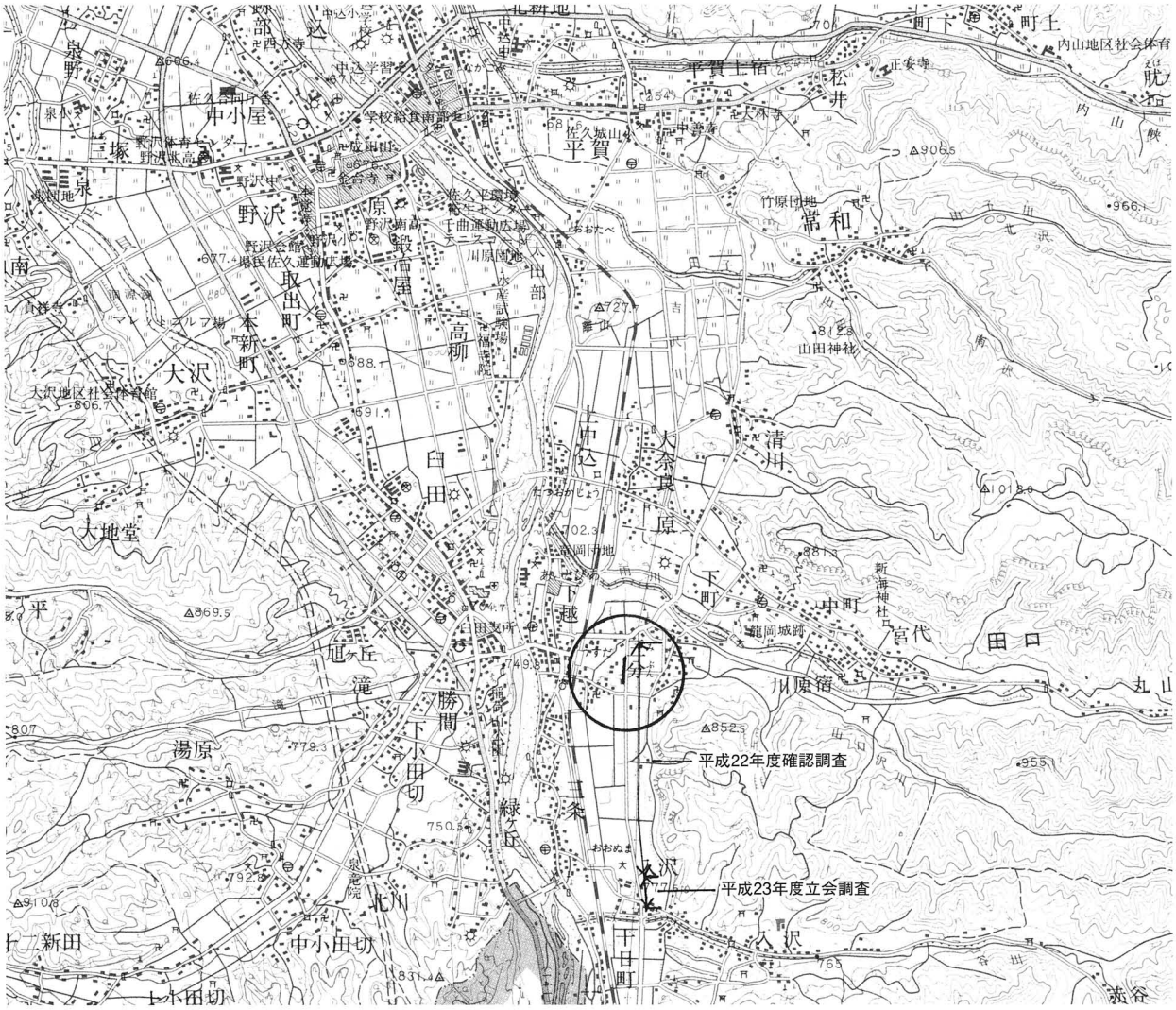
発掘調査の経緯

調査に至る動機と遺跡の環境

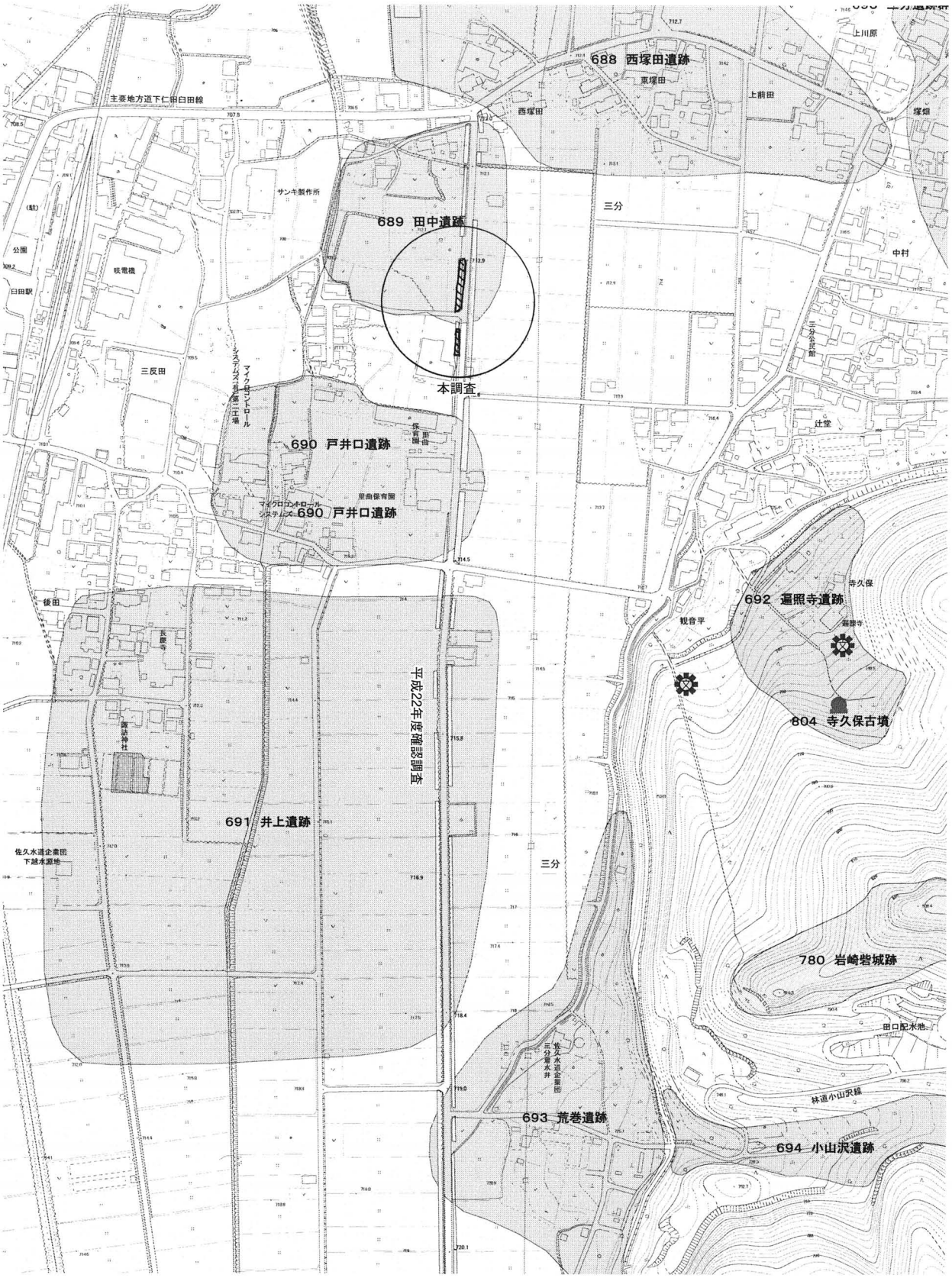
田中遺跡は、佐久市三分に所在する縄文時代から平安時代にかけての複合遺跡である。本遺跡は佐久地方南方埼玉県・山梨県との境に聳える甲武信ヶ岳に源を発する千曲川の影響によって成立した河岸段丘（標高730m内外）に展開する遺跡である。

今回、長野県佐久建設事務所が行う社会資本整備事業（川上佐久線佐久市三分～入沢）に伴い、同事務所と佐久市教育委員会とで協議の結果、試掘調査を行い、遺構の有無を確認しつつ調査を行うこととなった。なお調査は佐久建設事務所より委託を受けた佐久市教育委員会が主体となって行う運びとなった。

平成22年度の対象地で試掘調査を行った結果、対象地北側地区で遺構が検出されたため、田中遺跡として本調査を行った。平成23年度は、前年の調査状況、付近の遺跡分布状況などを鑑みて、工事時の立会調査とし、実施した結果、遺構等は存在しなかった。



第１図　田中遺跡位置図（1：50,000）



第２図　田中塚遺跡位置図（1：5,000）

調査の概要

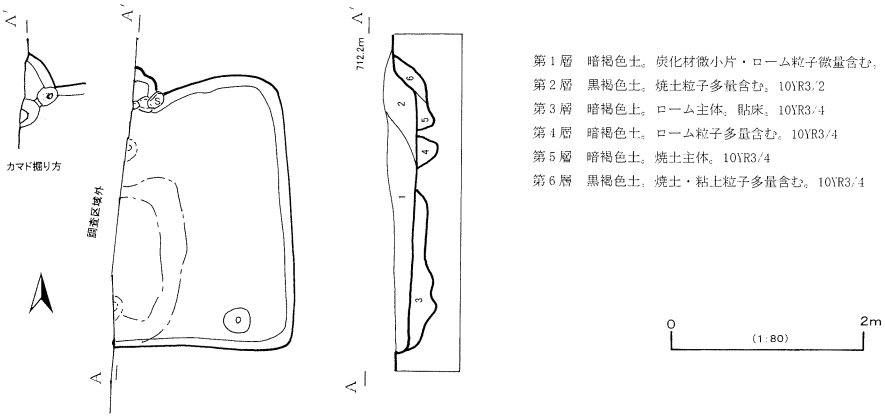
遺跡名	田中遺跡（佐久市－689）	
所在地	佐久市三分271、290 他	
調査期間	平成22年11月15日～平成23年3月18日	
	平成23年12月12日～平成24年3月23日	
調査面積	230㎡（本調査）	
検出遺構	住居址	９棟（古墳時代・平安時代）
	掘立柱建物址	２棟（平安時代）
	土坑	４基（時代不明）
出土遺物	縄文時代の土器片、縄文時代の石器（石鏃・打製石斧・横刃）	
	古墳時代後期の土器・石器	
	平安時代の土師器・須恵器・石器	

調査の体制

事務局	佐久市教育委員会 社会教育部 文化財課（平成22・23年度）
教育長	土屋盛夫
社会教育部長	伊藤明弘
社会教育部次長	藤巻　弘
文化財課長	森角吉晴（～平成23年３月）
	吉澤　隆（平成23年４月～）
文化財調査係長	三石宗一
文化財調査係	林　幸彦、並木節子、須藤隆司、小林眞寿、羽毛田卓也、冨沢一明、上原　学
	神津一明（平成23年10月～）、井出泰章（～平成23年９月）
	出澤　力（平成23年６月退職）

調査の記録

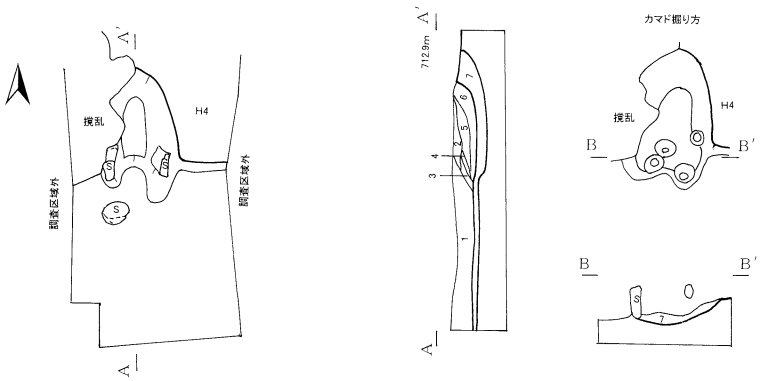
第１号住居址



第１層　暗褐色土。炭化材微小片・ローム粒子微量含む。10YR3/3
第２層　黒褐色土。焼土粒子多量含む。10YR3/2
第３層　暗褐色土。ローム主体。貼床。10YR3/4
第４層　暗褐色土。ローム粒子多量含む。10YR3/4
第５層　暗褐色土。焼土主体。10YR3/4
第６層　黒褐色土。焼土・粘土粒子多量含む。10YR3/4

第３図　第１号住居址実測図

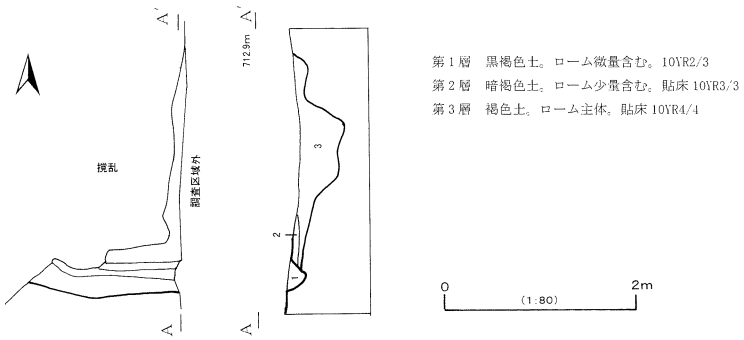
第２号住居址



第１層　暗褐色土。粘土多量含む。10YR3/3
第２層　褐色土。焼土粒子多量含む。10YR4/6
第３層　にぶい黄褐色土。粘土・焼土粒子含む。10YR3/4
第４層　黒褐色土。粘土・焼土多量含む。10YR2/3
第５層　暗褐色土。粘土・焼土主体。10YR3/3
第６層　褐色土。粘土・焼土多量に含む。10YR4/4
第７層　黒褐色土。ローム多量含む。貼床。10YR3/4

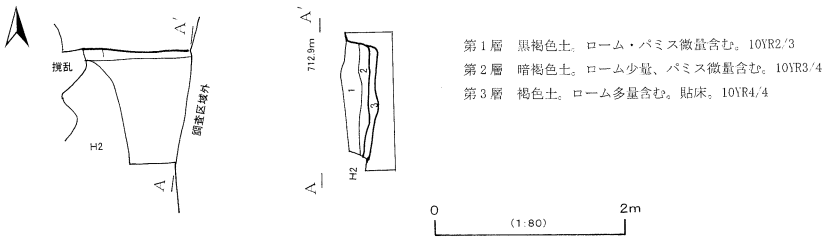
第４図　第２号住居址実測図

第３号住居址



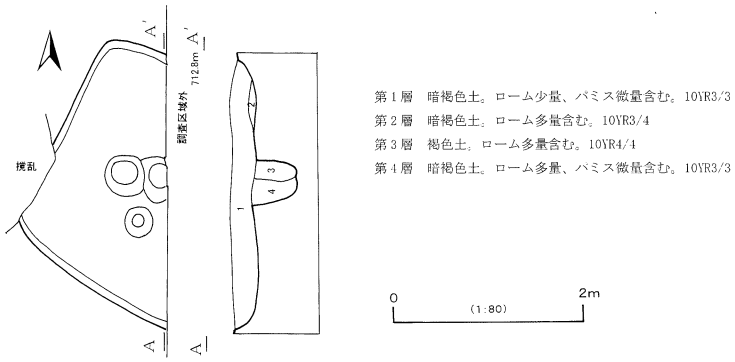
第５図　第３号住居址実測図

第４号住居址



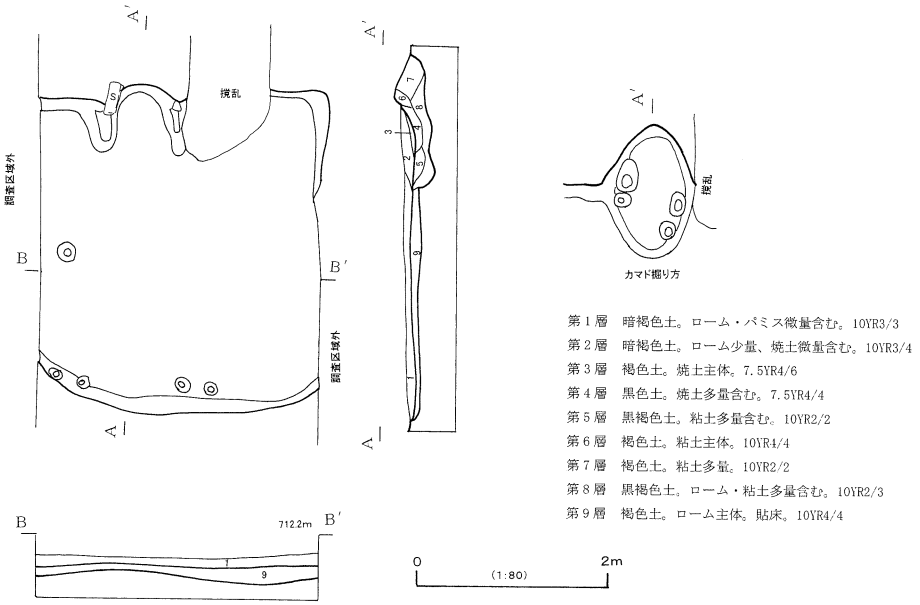
第６図　第４号住居址実測図

第６号住居址



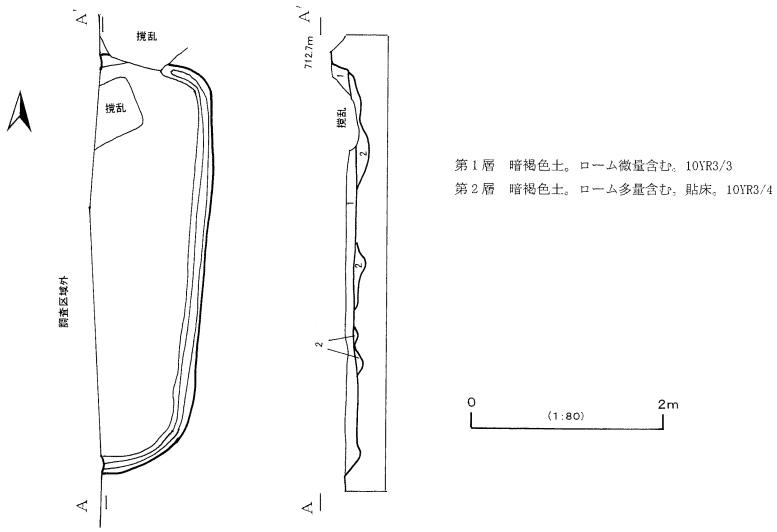
第７図　第６号住居址実測図

第５号住居址



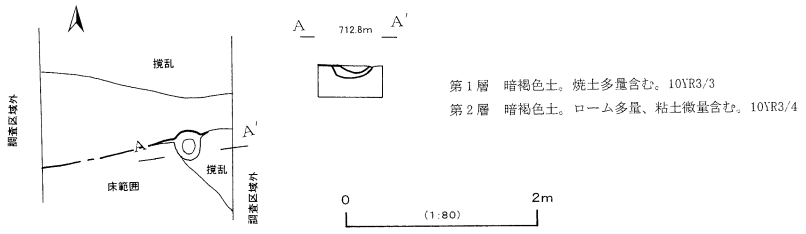
第７図　第６号住居址実測図

第７号住居址



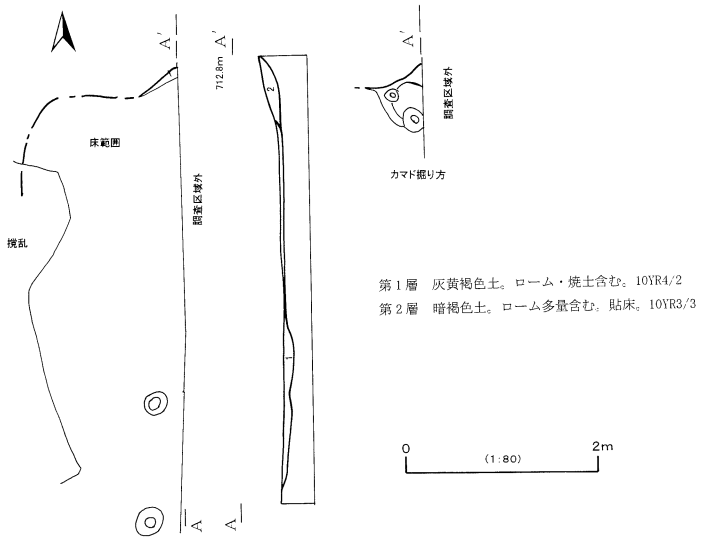
第９図　第７号住居址実測図

第８号住居址



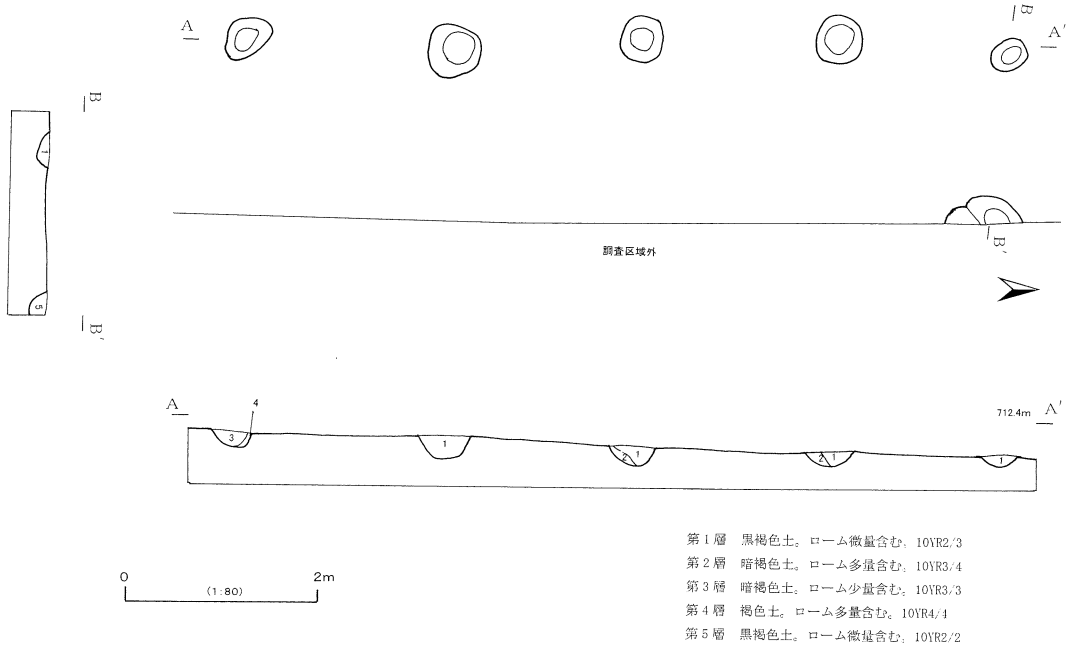
第10図　第８号住居址実測図

第９号住居址



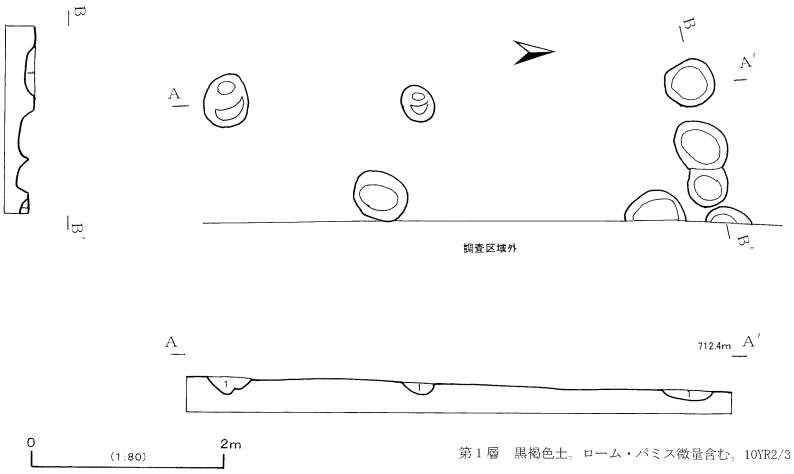
第11図　第９号住居址実測図

第１号掘立柱建物址



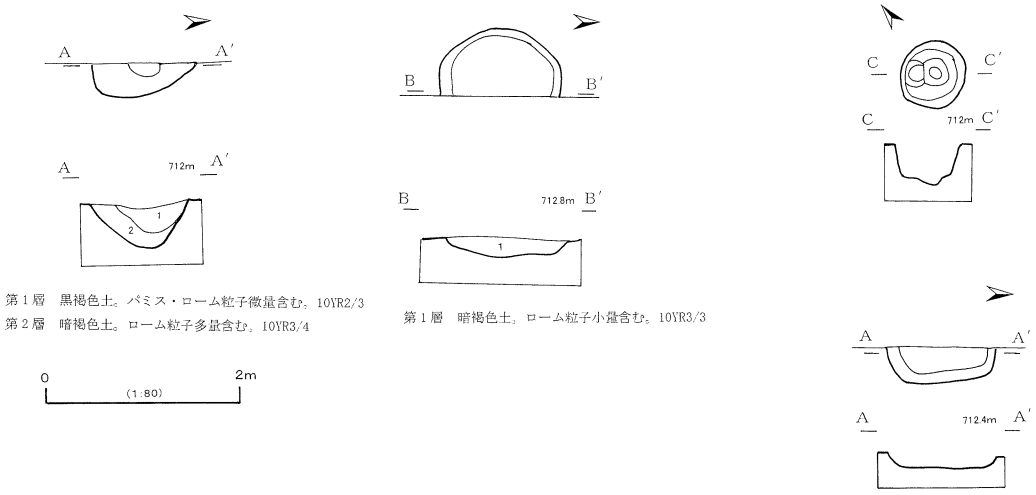
第12図　第１号掘立柱建物址実測図

第２号掘立柱建物址



第13図　第２号掘立柱建物址実測図

土坑

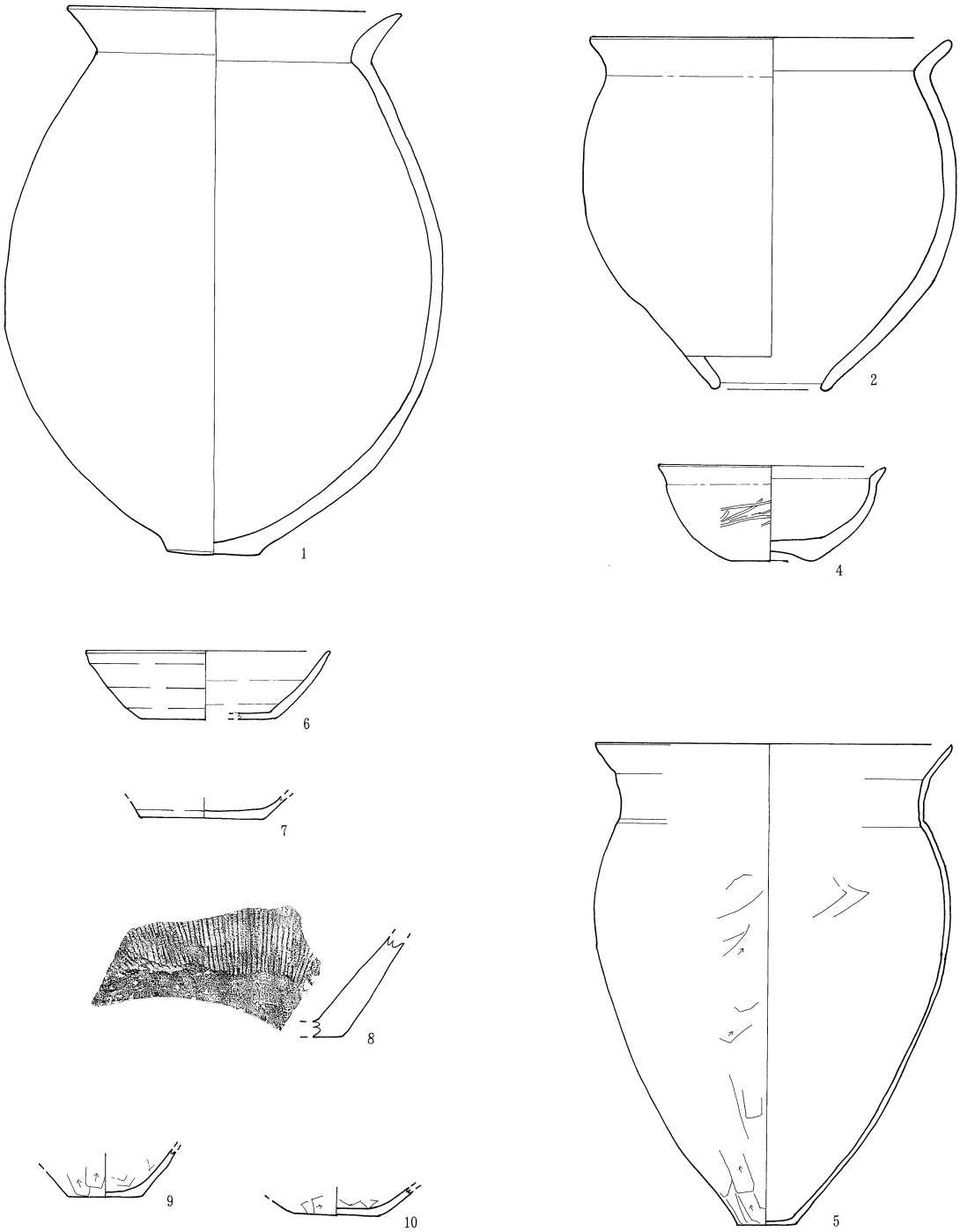


第14図　土坑実測図

遺構一覧表

遺構名	検出箇所	所産期	かまど	出土遺物等
Ｈ１	北区北	平安前期	北壁中央	須恵器坏、甕、坏
Ｈ２	南区南	古墳後期初頭	北壁	甕、甑、坏
Ｈ３	南区南	不明		
Ｈ４	南区南	不明		
Ｈ５	北区中央	平安初頭	北壁中央	須恵器甕・坏、甕、坏
Ｈ６	南区北	平安前期		須恵器坏、甕、坏
Ｈ７	南区中央	平安中期末		須恵器坏、甕、坏
Ｈ８	南区北	古墳後期前葉	北壁	甕、坏
Ｈ９	南区北	平安中期		甕、坏
Ｆ１	北区南	平安中期		坏
Ｆ２	北区南	平安中期		坏
Ｄ１	北区北	不明		
Ｄ２	北区中央	不明		
Ｄ３	北区南	不明		
Ｄ４	南区中央	不明		

遺物



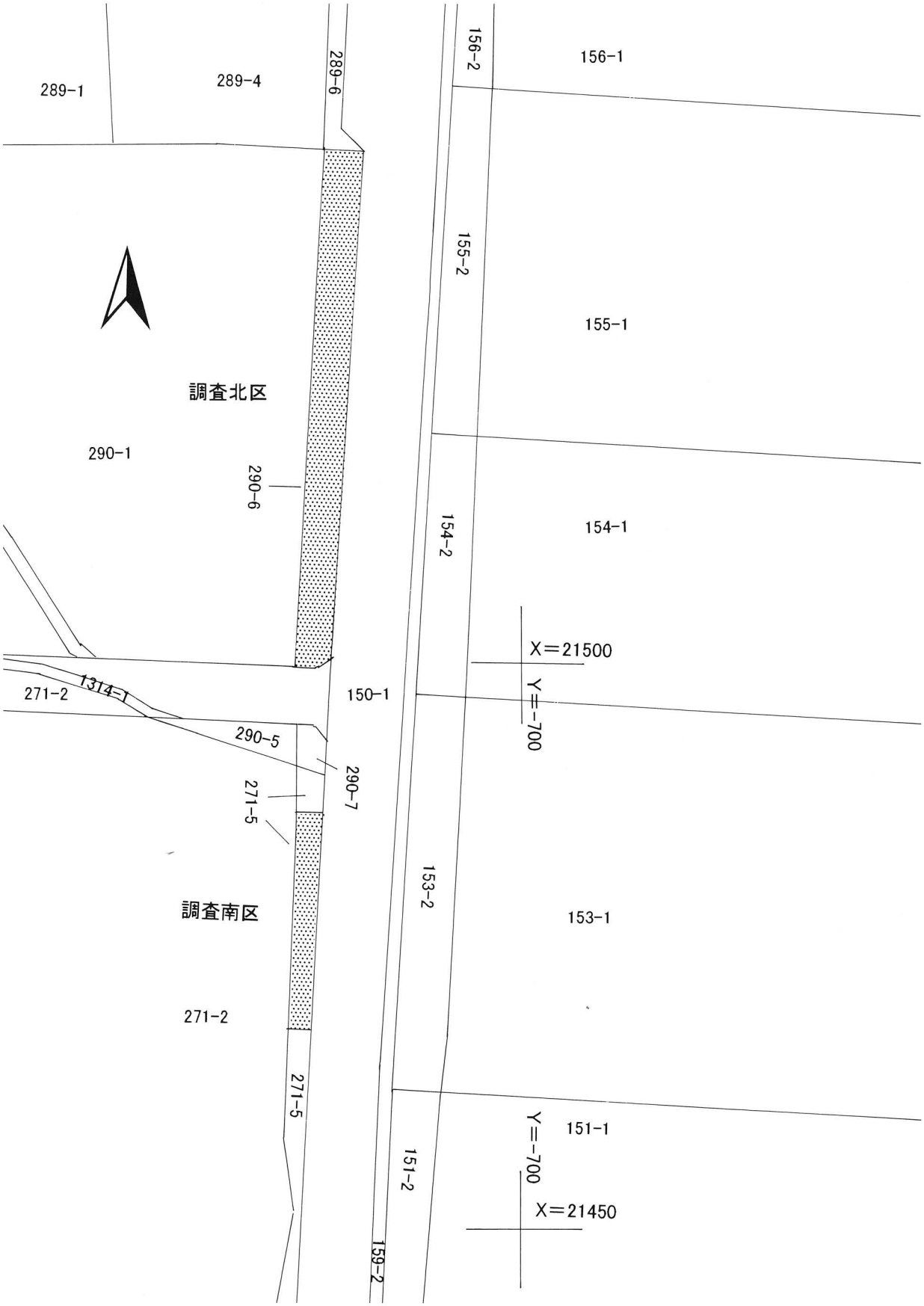
第15図　出土遺物実測図

第16図　出土遺物実測図（１：４、29～31は１：２）

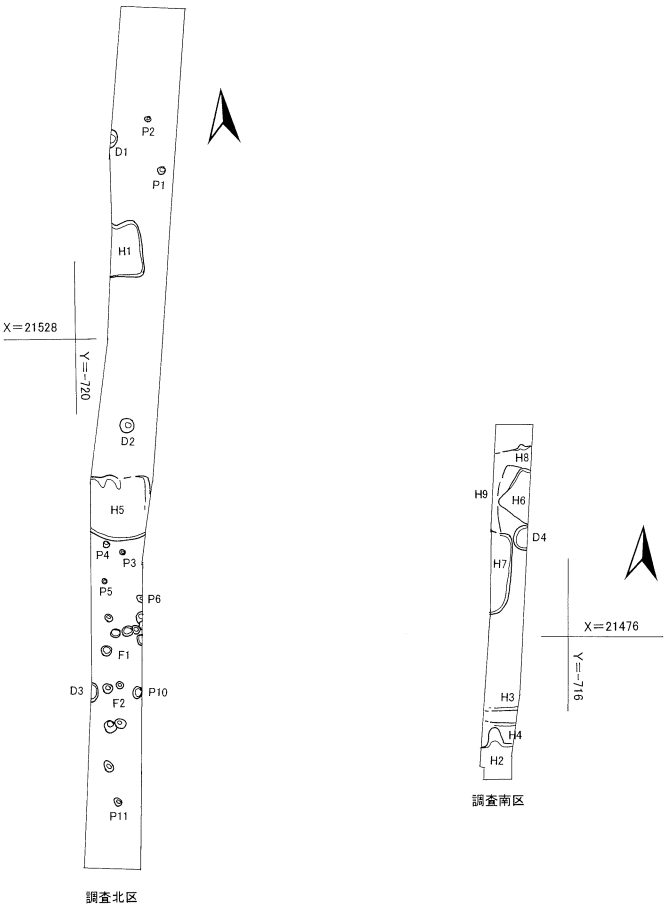
遺構一覧表

挿図番号	出土遺構	器種	特 徴
15－1	H2	甕	外面ヘラナデ？内面ハケナデ？
15－2	H2	甑	外面ヘラミガキ、内面ハケ目調整後ヘラミガキ？
15－4	H2	坏	内外面ヘラミガキ、底部上げ底
15－5	H1	甕	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ
15－6	H1	坏	ロクロナデ、回転糸切
15－7	H1	坏	ロクロナデ、回転糸切
15－8	H5	須恵器甕	外面叩き、内面ロクロナデ
15－9	H5	甕	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ
15－10	H5	甕	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ
16－11	H5	須恵器坏	内外面ロクロナデ、回転糸切
16－12	H5	甕	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ
16－13	H6	須恵器坏	内外面ロクロナデ、回転糸切
16－14	H6	須恵器坏	内外面ロクロナデ
16－15	H7	高台付坏	外面ロクロナデ、内面ヘラミガキ・黒色処理、回転糸切・貼付高台
16－16	H7	高台付坏	外面ロクロナデ、内面ヘラミガキ・黒色処理、回転糸切・貼付高台
16－17	H7	須恵器坏	内外面ロクロナデ、回転糸切
16－18	ピット	須恵器坏	内外面ロクロナデ、回転糸切
16－19	F1	須恵器坏	内外面ロクロナデ、回転糸切

挿図番号	出土遺構	器　種	材　質	特　徴
16－20	H5	擦り石	角閃石安山岩	
16－21	H5	打製石斧	硬質砂岩	刃部折損
16－22	H6	多目的石器	ホルンフェルス	擦り石・砥石
16－23	H6	砥石	砂岩	表裏２面
16－24	H6	多目的石器	輝石安山岩	砥石・擦り石・敲き石
16－25	グリッド	横刃型石器	硬質砂岩	背潰し
16－26	グリッド	打製石斧	輝石安山岩	基部折損、刃部損傷
16－27	グリッド	打製石斧	輝石安山岩	刃部折損
16－28	グリッド	打製石斧	輝石安山岩	基部折損
16－29	H5	石鏃	黒曜石	摘み部折損
16－30	グリッド	石鏃	黒灰色チャート	先端欠損
16－31	検出面	臼玉	滑石	



第17図　田中遺跡調査区設定図・地籍図（1：500）



第18図　田中遺跡調査全体図（1：400）

第１号住居址（南より）

第１号住居址 掘り方（南より）

第１号住居址　カマド

第１号住居址　カマド掘り方

第５号住居址（南より）

第５号住居址　掘り方

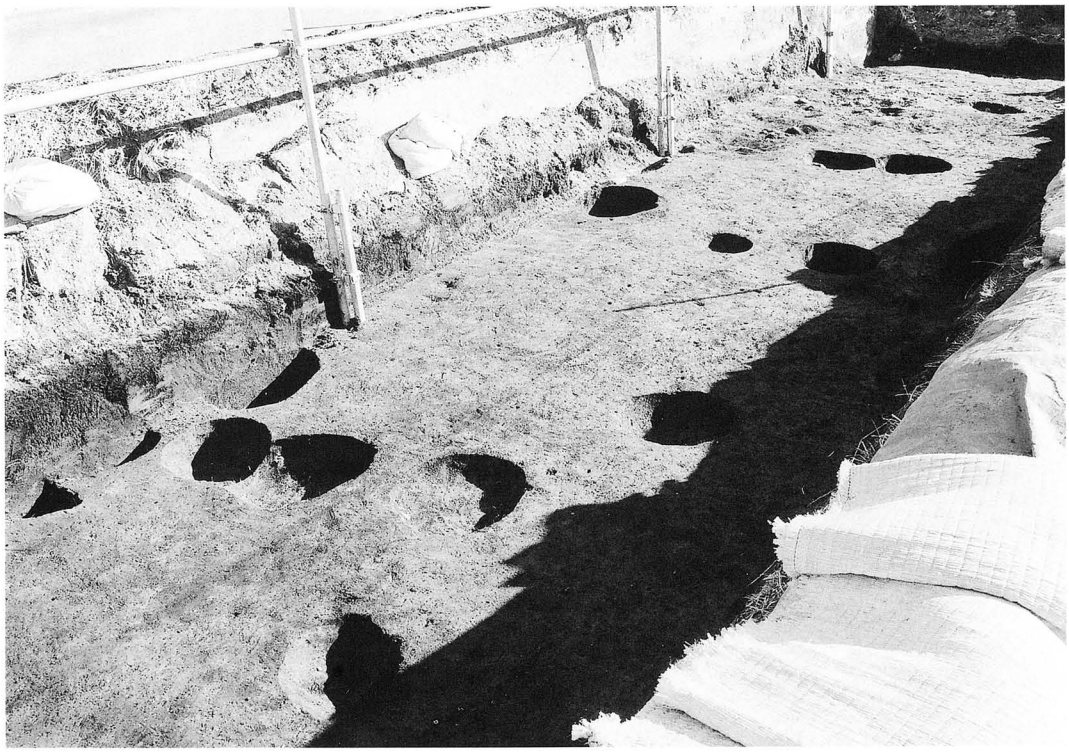
第５号住居址　カマド

第５号住居址　カマド掘り方

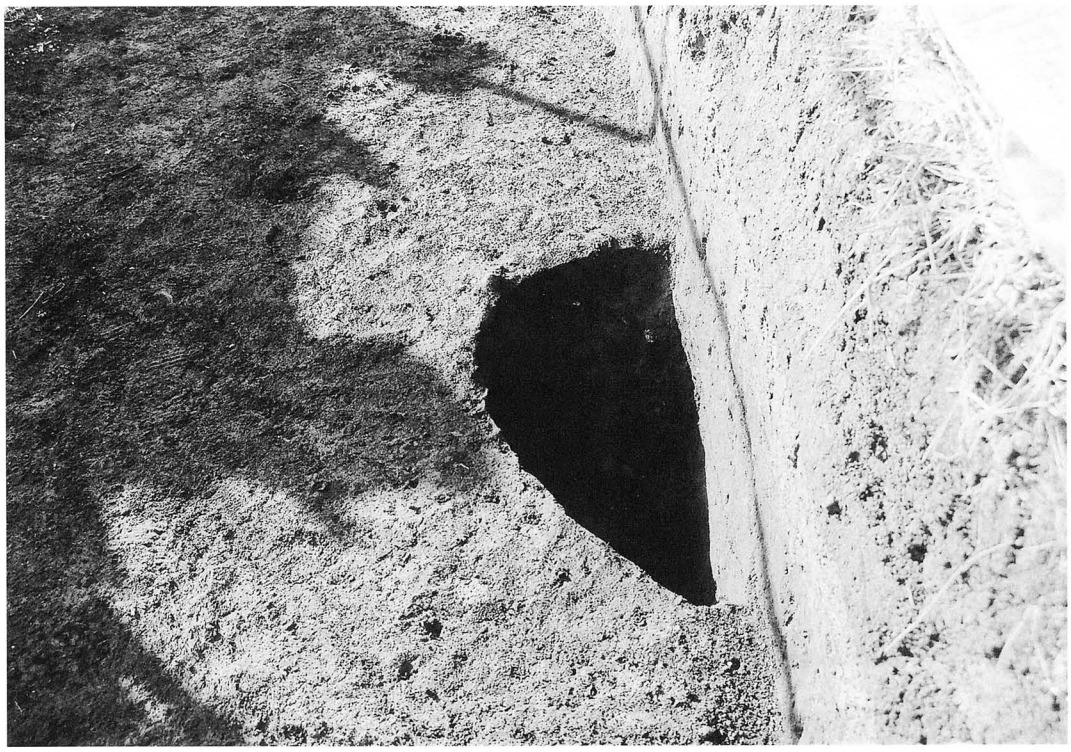
第７号住居址

第２号住居址（南より）

第１・２号掘立柱建物址（南より）



第１・２号掘立柱建物址（北西より）



第１号土坑

第２号土坑

調査南区（南より）H6、H7、H8、H9

調査南区（南より）H2、H4

調査北区（北より）

15－1

15－2

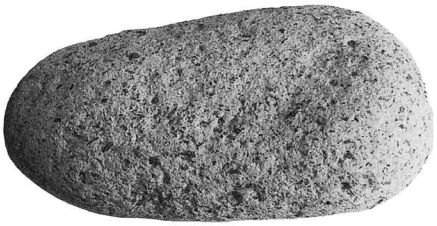
15－4

16－17

16－15

16－18

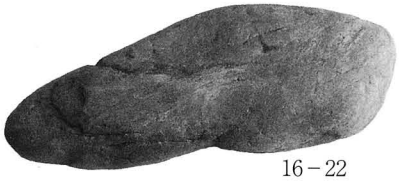
16－19


16－20

16－27

16－21

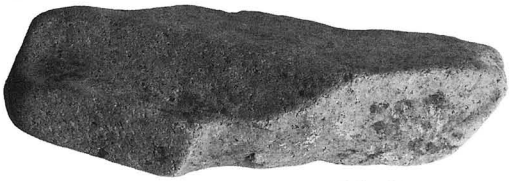
16－27


16－22

16－26

16－25

16－23


16－24

16－30

16－29

16－31

出土遺物

平成22年度　確認調査（東南部）

平成22年度　確認調査（東中央部）

平成23年度　立会調査（東北部）

平成23年度　立会調査（東南部）

平成23年度　立会調査（西南部）

平成23年度　立会調査（西中央部）

報告書抄録

書名	田中遺跡
ふりがな	たなかいせき
シリーズ名	佐久市埋蔵文化財報告書
シリーズ番号	第201集
編著者名	羽毛田卓也
編集・発行機関	佐久市教育委員会
発行年月日	2012.3
郵便番号	385-0006
電話番号	0267-68-7321
住所	長野県佐久市志賀5953（ながのけんさくししが）
遺跡名	田中遺跡
遺跡所在地	長野県佐久市三分271、290 他
遺跡番号	佐久市－689
経度	東経 138°29′31.2587″
緯度	北緯 36°11′38.2614″
調査期間	平成22年11月15日～平成24年３月23日
調査面積	230㎡
調査原因	道路改良
種別	集落址
主な時代	古墳時代、平安時代
遺跡概要	遺構　住居址９棟 他
	遺物　縄文時代・古墳時代・平安時代の土器・石器
特記事項	平成22･23年度社会資本整備総合交付金事業（長野県佐久建設事務所）

佐久市埋蔵文化財調査報告書　第201集

田中遺跡

2012年３月

編集・発行　佐久市教育委員会
〒385−8501 長野県佐久市中込3056
文化財課
〒385−0006 長野県佐久市志賀5953
電話　0267－68－7321

印　刷　所　有限会社ヴィアン